

# 日本国民救援会 熱田支部 第21回支部総会

記念  
学習講演

# スパイ 防止法を考える

— 歴史の教訓から、未来を守るために —

「スパイ防止法」の制定や国家情報体制の強化が議論されています。しかし、戦前・戦中の日本では、「防諜（ぼうちょう）」の名のもとに国民同士の監視や密告が奨励され、不平不満を封じる役割を果たしました。沖縄戦では「スパイ」と疑われた住民が日本軍に殺害される悲劇も起きています。

いま、歴史に学び、人権や民主主義の観点からこの問題を考えることが、私たちの未来を守る第一歩です。

講師

伊藤 欣也 弁護士

名古屋北法律事務所 ちくさ事務所

人権と民主主義を守る活動に取り組む弁護士として、多くの事件・問題に携わってこられています。

日時 7月18日(土) 午後2時～

会場 熱田生涯学習センター 視聴覚室  
(名古屋市熱田区神宮三丁目1番15号)

内容 記念学習講演のあと、  
第21回支部総会を行います。

主催 日本国民救援会 熱田支部

## 私たちは考えます

- スパイ防止法とはどのような法律なのか
- 私たちの暮らしや人権にどのような影響を与えるのか
- 戦前・戦中の教訓から何を学ぶべきか
- 憲法と民主主義を守るために何が必要か

参加無料  
事前申込み不要

どなたでも  
ご参加いただけます

市民の皆さんのご参加を心よりお待ちしております。